

日・タイ協 24J231 号  
令和 7 年 2 月 28 日

各位

東京都文京区本駒込 2 丁目 1 2 番 1 3 号  
一般社団法人 日・タイ経済協力協会  
会長 早 川 茂



## AOTS 日・タイ経済協力推進会員制度への加入のお願いについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、当協会に格別のご支援ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、当協会は 1972 年の設立以来、真にタイのためになる事業を行うべく、元日本留学生や日本研修経験者によって設立された「泰日経済技術振興協会 (TPA)」と共に、経済産業省と日本の産業界のご協力のもと、タイの自主性を尊重した民間ベースの技術協力を推進してまいりました。

長年に亘る両国の関係者のたゆまぬ努力が実を結び、TPA は当協会を通じた日本の技術移転の現場として、タイ人の技術力の向上に努め、同国の産業発展に欠かせざる団体へと成長いたしました。

その後、2007 年には TPA が中心となって「泰日工業大学 (TNI)」を開学し、将来を担う若い優秀な人材育成支援に努めてまいりました。

この度、当協会は、タイの経済・産業発展に向けた更なる日タイ関係の強化に向け、2025 年 4 月 1 日をもって、一般財団法人 海外産業人材育成協会 (AOTS) と合併することとなりました。

今後は、AOTS が当協会の機能と事業を継承するとともに、タイ含む世界各国とのネットワークを基盤とする新たな体制のもとで発展的、且つ持続的な事業を展開していくこととなります。

AOTS との合併後は、TPA/TNI を通じた協力事業を一層強化するべく、AOTS に対して助言を行う、「**日・タイ経済協力委員会 (AOTS JTECS Committee)**」(参考 1 参照) を新設いたします。同委員会は産業人と有識者で構成され、私も、委員長としてタイへの経済協力活動に引き続き微力を尽くしてまいる存知です。また、新たな会員制度として、AOTS 内に「**日・タイ経済協力推進会員 (AOTS JTECS Society Members) 制度**」(参考 2 参照) を発足いたします。

グローバルに産業構造が大きく変化する中、日本の産業界には、タイとの新たな共創関係を構築し、力を合わせて諸課題の解決に取り組んでいくことが求められています。

一社でも多くの皆様に、「日・タイ経済協力推進会員」となっていただき、日・タイの協力事業に積極的にご参画いただきますようお願い申し上げます。

敬具

<参考1> 日・タイ経済協力委員会概要

| 日・タイ経済協力委員会(AOTS JTECS Committee) |   |
|-----------------------------------|---|
| 委員長                               | 早川 茂 トヨタ自動車 副会長 (予定)                    |
| 委員                                | 産業人と有識者                                 |
| 活動内容                              | TPA/TNI を通じた協力事業を強化するための助言を AOTS に対して行う |

<参考2> 日・タイ経済協力推進会員制度概要

| 日・タイ経済協力推進会員 (AOTS JTECS Society Members) |  |
|---|--|
| 種類  | 正会員・準会員  |
| 特典  | <ul style="list-style-type: none"><li>・日・タイ経済協力委員会オブザーバー出席</li><li>・各種イベント、セミナー、企業が参画できる技術協力プロジェクトのご案内<br/>(在京タイ大使館と連携したイベントや専門家によるセミナー等)</li><li>・タイ経済関連情報のご案内</li><li>・TNI インターンシップ受け入れ時の割引</li><li>・タイ進出、タイの人材獲得・育成等に関する各種相談対応等</li></ul> |

※詳細は別途ご案内します日・タイ経済協力推進会員制度の概要を参照